

平成 30 年度事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク

I 平成30年度事業方針

三鷹市市民協働センターは、平成15年12月に三鷹市が開設しました。その後、市民を中心とした企画運営委員会により協働運営に向けた検討を重ね、20年12月には、特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク（20年10月設立）と三鷹市がパートナーシップ協定を結び、21年4月から当法人が市民協働センターを協働により運営しています。

現在では、三鷹市における「協働」の拠点として定着し、着実に実績をあげ、三鷹市の推進する「民学産公」の協働のまちづくりの一翼を担っています。

平成30年度は、当法人設立10周年及び市民協働センター開設15周年を迎える記念すべき年に当たり、市民協働センターがさらにすそ野を広げていくために、以下の取組みに重点を置いて事業を展開します。

- 1 「参加と協働のまちづくり」をテーマに当法人設立10周年及び市民協働センター開設15周年記念シンポジウム等を開催します。
- 2 三鷹市の市民参加と協働のまちづくりの担い手及び当法人の人財育成のために、①地域づくりを担う新しい人財の発掘、②地域活動を始めるきっかけづくり、③地域活動に関心のある市民の仲間づくりを目的とした『三鷹「まち活」塾』を拡充して開催します。
- 3 入会案内リーフレットを作成し、会員の加入促進を図り、運営協議会の強化を図ります。
- 4 市民協働センターの新たな機能としての可能性があるサードプレイスについて、引き続き具体的な取組み方法を検討します。
- 5 「みたかスペースあい」の運営にあたっては、将来において地域活性化のモデルケースとなるような事業スキームの確立を目指し、「みたかスペースあい」運営協議会幹事会の一員として、更なる取組みに引き続き寄与して参ります。

本当に暮らしやすいまちづくりの実現は、市民だけではできませんし、行政だけでもできません。市民を含め、様々な立場の人・組織が出会い、情報を共有し、話し合い、力を合わせ行動し、その結果、新しいまちが出来上がってきます。

そのためにも市民協働センターが「つなぐ」、「ささえる」、「つむぎだす」の3つの機能を基本に「協働」の要となることによって、存在感をもっと出すことができると考えております。

今後も皆様方の格別のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク事業

特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク定款第3条（目的）を達成するため、定款第5条（事業の種類）に基づき取り組む。

特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク定款（抜粋）

（事業の種類）

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る次の事業を行う。

- (1) 協働のまちづくりの推進事業
- (2) 市民活動支援事業
- (3) 市民参加推進事業
- (4) 市民活動及びまちづくりに関する情報の収集及び提供事業
- (5) 三鷹市市民協働センターの維持・管理・運営に関する事業
- (6) その他第3条の目的を達成するための事業

II 平成30年度事業計画

事業項目

1 協働のまちづくりの推進事業（定款第5条第1項第1号）

- (1) 第17回みたか市民活動・NPOフォーラム
- (2) がんばる地域応援プロジェクトの支援（市コミュニティ創生課受託事業）
- (3) シンポジウムの開催（法人設立10周年、センター開設15周年記念事業）
- (4) 市民活動団体間の連携事業（おやこひろば事業など）
- (5) 市職員による出前説明会
- (6) 地域の課題解決のためのコーディネート
- (7) トークサロンの開催
- (8) だれでもランチカフェの開催
- (9) 日米の子どもたちによる国際交流絵画展
- (10) サービスラーニングの受け入れ
- (11) 「みたかスペースあい」の運営及び「スペースあいプラス」の運営支援
- (12) 他機関との連携

2 市民活動支援事業（定款第5条第1項第2号）

- (1) 三鷹「まち活」塾（第2期）の開催
- (2) 様々なテーマによるトークセッション
- (3) 情報発信講座の開催
- (4) 市民の底力事業
- (4) 情報セキュリティ講座の開催
- (5) NPO設立及び市民活動相談

3 市民参加推進事業（定款第5条第1項第3号）

- (1) パブリックコメント情報コーナー

- 4 市民活動及びまちづくりに関する情報の収集及び提供事業
(定款第5条第1項第4号)
- (1) まちづくり情報コーナーの設置
 - (2) 情報発信に重点をおいたホームページの運営
 - (3) ニュースレターの発行
- 5 三鷹市市民協働センターの維持・管理・運営事業
(定款第5条第1項第5号)
- (1) 三鷹市市民協働センター指定管理業務
 - (2) 利用者懇談会の実施
- 6 その他定款第3条の目的を達成するための事業
(定款第5条第1項第6号)
- (1) みたか市民協働ネットワークの運営
 - (2) 運営協議会の運営
 - (3) 「入会案内」リーフレットの作成

実績報告

1 協働のまちづくりの推進事業（定款第5条第1項第1号関係）

(1) 第17回みたか市民活動・NPOフォーラム（みたか わ の縁日）

参加団体で構成する実行委員会を設置し、多くの市民の協力を得て、NPOフォーラムを開催した。

【目的】

- ①市民活動を始めたい方のために、活動を始めるきっかけづくりとする。
- ②市民・市民活動団体の連携・協力・交流の機会とする。
- ③市民活動団体の活動発表を行う。
- ④市民協働センターの活動紹介を行う。

【平成30年度目標・成果指標】

実行委員会を組織し、企画及び運営による事業の実施。年1回開催。
参加団体数 85 団体

【平成30年度 事業実績】

- 期間：平成30年10月27日（土）～12月8日（土）
- 参加団体：79 団体
- 参加人数：2日間で2,312 人
- テーマ「Challenge chance Choice」
- 内容：

○これまでの2日間のおまつり形式から、約1か月間のフォーラム月間中にさまざまなイベント・展示を行う形式へとリニューアルした。

- 「オープニングパーティー」「各団体によるイベント企画」「展示」の大きく3つの枠組みで実施した。
- 今年度は、NPO法人設立10周年・センター開設15周年にあたるため、その冠を付けて実施するとともに、記念事業シンポジウムをクロージングの位置づけで開催した。
- 開催期間中を通して「展示」を行ったため、各団体のイベントの告知を効果的に行うことができた。
- 団体同士のプログラムをじっくりと体験することが可能になったため、交流が深まった。

(2) がんばる地域応援プロジェクトの支援（市コミュニティ創生課受託事業）
市内の町会等地域自治組織の活性化を目的とするがんばる地域応援プロジェクトの支援を行った。

【目的】

町会等地域自治組織が実施する地域の課題解決のための先導的な活動を支援するため、市が町会等地域自治組織を対象として助成金を交付し、併せて助成対象となった好事例を顕彰・広報することにより、他の地域自治組織への普及等活性化を図ることを目的とする。

【平成30年度目標・成果指標】

- ① 説明会
- ② 選考委員会
- ③ 発表会
- ④ 申請数13団体

【平成30年度 事業実績】

■説明会

日時：平成30年4月14日（土）

参加人数：35人

内容：本事業への応募のための説明会を開催

■選考委員会

日時：平成30年7月16日（月）

参加人数：49人

応募団体数：12団体

内容：地域自治組織から事業を公募し、学識経験者等で組織する選考委員により支援事業を選考した。

■発表会

日時：平成 31 年 2 月 3 日（日）

参加人数：61 人

内容：①助成金交付団体による活動発表、②交流会

■冊子作成（1,500 部）

※市の受託事業（30 万円）

(3) シンポジウムの開催（法人設立10周年、センター開設15周年記念事業）

【目的】

暮らしやすいまちの実現に貢献するための課題や可能性を探り、協働のまちづくりの推進を図ることを目的とする。なお、今年度は、NPO法人みたか市民協働ネットワーク設立 10 周年、市民協働センター開設 15 周年記念事業として開催する。

【平成30年度目標・成果指標】

年 1 回開催。参加者数100人。

【平成 30 年度 事業実績】

日時：平成 30 年 12 月 8 日（土）午後 1 時 3 0 分～4 時 3 0 分

参加人数：150 人

内容：【第 1 部】記念式典

【第 2 部】シンポジウム

○基調講演：清原慶子・三鷹市長

○パネルディスカッション

「つながりが創りだす未来～これからの〇〇」

コーディネーター：中村陽一さん（立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授）

パネリスト：ル・モアン直美さん（enchante～つながりのはじめまして）

吉田純夫さん（NPO法人市民討議会推進ネットワーク
代表理事）

埴村貴志さん（みたか市民協働ネットワーク副代表理事）

(4) 市民活動団体間の連携事業（おやこひろば事業など）

市民活動団体同士の連携を実現する場をつくるとともに、市民活動団体

と行政との協働事業を進め、地域課題をともに解決する糸口とする。

【目的】

- ① 参加者が市民活動を始めのきっかけづくりをする。
- ② 市民活動団体間および市民活動団体と行政との協働事業の推進を図る。

【平成 30 年度目標・成果指標】

市民活動団体が連携して行うおやこひろば事業「チョコっとあっぷるーむ」等を 120 回開催する。参加者数 1,000 人。

【平成 30 年度 事業実績】

- 回数：全 100 事業
- 参加人数：856 人
- 内容：おやこひろば事業を開催するとともに、おやこひろば実施協議会を 1 回開催した。実施協議会参加団体は 10 団体。

(5) 市職員による出前説明会

【目的】

三鷹市の施策について、市民・市民活動団体が理解を深めるため、市職員による説明会を開催し、連携・協力のきっかけづくりを目的とする。

【平成 30 年度目標・成果指標】

必要に応じて随時行う。

【平成 30 年度 事業実績】

- なし

(6) 地域の課題解決のためのコーディネート

市民が地域の課題を解決するため、必要に応じて行政情報の提供や市民活動団体の紹介を行うなど、課題解決のための支援を行った。

【目的】

市民が自発的に行う課題解決のための活動に対してコーディネートすることにより、暮らしやすいまちづくりを行うことを目的とする。

【平成30年度目標・成果指標】

必要に応じて随時行う。

【平成 30 年度 事業実績】

- 内容：窓口において日々、市民活動等に対する相談に応じるとともに、解決のためのコーディネートを随時行った。
(例)・防災マルシェの実施支援
 - ・みたかアートの日
 - ・タツミプランニング×地域のマッチング
 - ・みたかスペースあいプラスの運営
 - ・空き店舗活用の相談など

(7) トークサロンの開催

地域でより安心して暮らすために、地域住民とさまざまな組織・団体、専門機関がどのように連携・協力すればよいか参加者とともに考えることを目的に開催した。

【目的】

まちづくりのさまざまな活動の紹介や交流を通して連携・協働事業のきっかけづくりとすることで、市民活動およびまちの活性化を図る。

【平成30年度目標・成果指標】

年2回開催。参加者数80人。

■国際栄養士が見てきた世界と、“わたし”が描く世界

日時：平成30年11月4日（日）午後2時～4時

ゲスト：太田 旭さん（一般財団法人アライアンス・フォーラム財団
途上国事業部門 プログラムオフィサー）

参加人数：29人

企画協力：オルスタ子ども食堂・オルスタ子ども食堂応援団

(8) だれでもランチカフェ

【目的】

市民活動のきっかけづくりや他の団体との交流を目的に開催する。

【平成30年度目標・成果指標】

年3回開催。参加者数50人。

いずれも土曜日の午前11時～午後2時

【第1回】日時：平成30年4月7日（土） 参加人数：20人

【第2回】日時：平成30年10月13日（土） 参加人数：13人

【第3回】日時：平成30年11月10日（土） 参加人数：14人

【第4回】日時：平成31年1月12日（土） 参加人数：8人

【第5回】日時：平成31年3月9日（土） 参加人数：12人

(9) 日米の子どもたちによる国際交流絵画展

日米の子どもたちの「交流」をメインテーマに日本全国から集まった子どもたちの絵とワシントンから送られた絵と写真を展示した。

【目的】

ポトマック河畔の桜寄贈を記念して、絵とメッセージの交換を通じ、市民レベル、特に子どもたちを中心とした日米間の交流を深め、もって

世界平和の実現に貢献することを目的とする。

【平成30年度目標・成果指標】

年1回開催。展示数200枚。

【平成30年度 事業実績】

- 展示期間：平成30年3月15日(木)～4月8日(日)に開催
- 140枚
- 展示会場：三鷹市市民協働センター、公益財団法人三鷹国際交流協会
みたかスペースあい(3会場)
- 友情の桜と緑の会および公益財団法人三鷹国際交流協会との共催

(10) サービスラーニングの受け入れ

【目的】

大学と協働して、サービスラーニングの受け入れを行い、市民活動団体と学生とのつながりに寄与することを目的とする。

【平成30年度目標・成果指標】

受け入れ人数20人

【平成30年度 事業実績】

- 国際基督教大学
受け入れ期間：平成30年4月13日(金)～6月13日(水)
受け入れ人数：延べ32人

(11) 「みたかスペースあい」の運営

及び「みたかスペースあいプラス」の運営支援

まちのにぎわいや人との集い・憩いの空間、「民学産公」による新たな協働のサテライトとしてオープンした「みたかスペースあい」を関係7団体で構成する運営協議会幹事会に属し、運営にあたった。「みたかスペースあい」の運営を通して駅前地区のにぎわいづくりへの協力を行った。また今年度は、新たに「みたかスペースあいプラス」がオープンしたため、その運営の支援を行った。

【目的】

「みたかスペースあい」及び「みたかスペースあいプラス」の利用促進を図るなど「民学産公」の協働による地域活性化のモデルケースとなるような事業スキームの確立に向けた更なる取組みに寄与することを目的とする。

【平成30年度目標・成果指標】

随時行う。

【平成30年度 事業実績】

- 総会：平成30年4月27日（金）午前11時～12時
- 幹事会の開催：全9回
- 会員数：幹事会会員7団体、一般会員：前期7団体、後期8団体
- 利用数：1,846 枠中 839 枠 利用人数：延べ10,912人

(12) 他機関との連携

【目的】

みたか都市観光協会、三鷹ネットワーク大学、花と緑のまち三鷹創造協会、ボランティアセンター及び他自治体の市民活動支援センター等の情報を収集するとともに、情報を発信する。

【平成30年度目標・成果指標】

随時行う。

【平成30年度 事業実績】

■内容：

- ・NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構との協働により、三鷹「まち活」塾（第2期）を開催した。
- ・まちづくり三鷹主催のSOHOフェスタへの出展
- ・NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構、NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会、ボランティア活動推進協議会等への委員の派遣
- ・連雀地区地域ケアネットワークへの参加
- ・TAKA-1プロジェクト など

2 市民活動支援事業（定款第5条第1項第2号関係）

(1) 三鷹「まち活」塾（第2期）の開催

NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構と協働で、全8回の人財育成講座を開催した。会場は三鷹ネットワーク大学。

【目的】

まちにかかわる人財の育成を目的とした講座等の事業の取組みを図る。

【平成30年度目標・成果指標】

年1回開催。参加者数30人。

【平成30年度 事業実績】

- 第1回「まちにかかわるイノベータ人材とは」
日時：平成30年6月2日（土）午後1時30分～5時30分
講師：坂倉杏介さん（東京都市大学 准教授）
- 第2回「ファシリテーターになろう」
日時：平成30年6月16日（土）午後1時30分～5時30分
講師：広石拓司さん（株式会社エンパブリック 代表取締役）

- 第3回 ①「まちを知る」 ②「まちの活動を知る」
 日時：平成30年6月30日（土）午後1時30分～5時30分
 講師：①三鷹市企画経営課職員 ②市民活動団体のみなさん
- 第4回「まちを体験する」
 ①農家体験、②井の頭コース、③天文台+星と森と絵本の家コース、④大沢の里コース、⑤太宰コース
 以上5つのコースのうち関心のあるコースを選び、体験してもらった。
- 第5回「まちとのかかわり方を見つける」
 日時：平成30年7月14日（土）午後1時30分～5時30分
 ①「働き方のReデザイン～副業→複業のススメ～」
 講師：芦沢壮一さん（スキルノート 主宰）
 ②「100歳になっても、私らしく働き、いきいきと暮らす」
 講師：桑原 静さん（シゴトラボ合同会社 代表）
- 第6回 ①「納得とやる気が出るミーティングのコツ」
 ②「思いを持ち寄るチームになる」
 日時：平成30年9月1日（土）午後1時30分～5時30分
 講師：五井渕利明さん（NPO法人CRファクトリー 事業部長）
- 第7回 ①「共感を呼ぶイベントづくり」
 ②「まちに飛び出すプランづくり」
 日時：平成30年9月8日（土）午後1時30分～5時30分
 講師：五井渕利明さん（NPO法人CRファクトリー 事業部長）
- 第8回「最終報告会&クロージングパーティー」
 講師：萩原なつ子さん（立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 教授）
- 受講生25人（修了生16人）。新規プロジェクト8事業・団体が誕生した。
- 助成金申請数 ①立ち上げ支援：8団体 ②継続支援：3団体

- フォローアップ講座
 日時：平成31年2月16日（土）午後2時～5時15分
 講師：五井渕利明さん（NPO法人CRファクトリー 事業部長）
 参加人数：14人

(2) 様々なテーマによるトークセッション

【目的】

先進的な活動事例や地域活性化など様々なテーマによるトークセッションを行うことで、市民活動に必要なスキルを習得する機会を提供する。

【平成30年度目標・成果指標】

年2回開催。参加者数80人。

【平成30年度 事業実績】

■ どうする！？「おとなへのわたり」を支える地域の役割

日 時：平成30年11月9日(金) 午後6時30分～8時30分
ゲスト：白旗眞生さん（NPO法人青少年の居場所kiitos 代表）
企画協力：NPO法人文化学習協同ネットワーク
参加人数：28人

■ 子どもへの寄り添いと地域と～静岡県子どものたまり場から～

日 時：平成30年11月16日(金) 午後7時～9時
ゲスト：渡部達也さん（NPO法人ゆめ・まち・ねっと代表）
企画協力：コソコソみたか、NPO法人子育てコンビニ
参加人数：33人

■ 防災啓発映画&町会自治会の防災事例紹介

日 時：平成30年11月24日(土) 午後2時～4時
ゲスト：山崎 光さん（防災団体「やろうよ！こどもぼうさい」代表）
企画協力：ご近助ぼうさい
参加人数：35人

(3) 情報発信講座

市民活動に生かせるWEB活用についての
実践的な講座を開催した。

【目的】

市民活動団体の情報収集力・情報発信力・文章力・表現力等の向上を
支援することにより、市民活動の活性化に寄与する。

【平成30年度目標・成果指標】

年1回開催。参加者数20人。

【平成30年度 事業実績】

■ 「地域×クラウドファンディング」の効果的活用法

日時：平成30年2月7日(木) 午前6時30分～8時30分
講師：齋藤隆太さん（FAAVO/CAMPFIRE ローカル事業責任者）
参加人数：48人

(4) 市民の底力事業

三鷹市の人財を活用し寺子屋カフェを開催した。

【目的】

- ①参加者同士の交流・連携を図り市民活動を始めるきっかけとする。
- ②三鷹市民が講師になることにより、人財の紹介及び活躍の場の提供を行う。

【平成30年度目標・成果指標】

年2回開催。参加者数20人。

【平成30年度 事業実績】

■寺子屋カフェ「演劇的元気の作り方とは」

日時：第1回 平成30年6月22日（金）午前10時～12時

第2回 平成30年6月29日（金）午前10時～12時

参加人数：延べ20人

講師：木瓜みらいさん

■グラレコ講座初級編

日時：第1回 平成31年1月19日（土）午後1時30分～4時30分

第2回 平成31年1月26日（土）午後1時30分～4時30分

参加人数：延べ31人

講師：新月ゆきさん（三鷹「まち活」塾第2期修了生）

（4）情報セキュリティ講座

情報セキュリティの知識を学ぶことにより、市民活動団体の組織を強化することを目的に、講師を招いて講座を開催した。

【目的】

NPO・市民活動に携わる者が、個人情報保護及び情報セキュリティに係る知識を習得し、もって市内のNPO・市民活動団体等の活動の支援を行う。

【平成30年度目標・成果指標】

年1回開催。参加者数15人。

【平成30年度 事業実績】

■NPO・市民活動のための情報セキュリティ講座

「インターネットを安全に利用しよう」

日時：平成30年11月15日（木）午後1時15分～4時45分

講師：江草義直さん（日本ネットワークセキュリティ協会指導員）

参加人数：9人

（5）市民活動及びNPO設立相談

日常の窓口業務の中で、随時相談に応じた。

【目的】

- ① 市民の自発的な活動や市民活動団体からのさまざまな相談に応じるなど市民活動の支援を行う。
- ② NPO法人設立のためのアドバイスをを行い、法人の設立を支援する。

【平成30年度目標・成果指標】

必要に応じて随時行う。

【平成30年度 事業実績】

■相談件数（市民活動団体の紹介、NPO設立相談、講師相談等）：180件

3 市民参加推進事業（定款第5条第1項第3号関係）

（1）パブリックコメント情報コーナー

【目的】

市が行う、パブリックコメントについての情報コーナーを設置することにより、市民のまちづくり活動への参加を支援する。

【平成30年度目標・成果指標】

必要に応じて随時行う。

【平成30年度 事業実績】

■三鷹市が実施するパブリックコメント毎に情報コーナーを設置した。

4 市民活動及びまちづくりに関する情報の収集及び提供事業

（定款第5条第1項第4号関係）

（1）まちづくり情報コーナーの設置

【目的】

三鷹市のまちづくりに関する情報を収集し、広く一般に公開することにより、市民のまちづくりへの関心を高める。

【平成30年度目標・成果指標】

随時行う。

【平成30年度 事業実績】

■閲覧資料の整備やポスター表示、チラシの配布等を随時行った。

（2）情報発信に重点をおいたホームページの運営

【目的】

市民協働センターの活動内容を市民に情報提供、共有化を図り、より一層の情報発信を行う。

【平成30年度目標・成果指標】

情報発信に重点を置いた運営

【平成30年度 事業実績】

■「センター日記」による活動報告、またフェイスブックによるイベントPRなどを積極的に行った。

（3）ニュースレターの発行

【目的】

市民協働センター事業及び市民活動団体の活動紹介を行う。

【平成30年度目標・成果指標】

月 1 回発行

【平成 30 年度 事業実績】

■発行：毎月 1 回

■発行部数：2,000 部

■配布場所：各コミュニティ・センター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設、近隣市区の市民活動支援センター、成蹊大学ボランティア支援センター、みたかスペースあい、NPO法人子ども生活・ゆめこうば、るま・ばぐーす、グラナダ、モダンタイムス、美容室 TBK 三鷹店、ハローワーク三鷹、郵便局、Café Hammock、ファーマーズショップ根岸直売所など

5 三鷹市市民協働センターの維持・管理・運営事業

(定款第 5 条第 1 項第 5 号関係)

(1) 三鷹市市民協働センター指定管理業務

【目的】

三鷹市と特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワークが指定管理に関する協定を結び、三鷹市市民協働センターの効率的な管理・運営を行う。

【平成30年度目標・成果指標】

指定管理者の協定に基づき、管理運営を行う。

【平成 30 年度 事業実績】

■目標・成果指標による評価：指定管理に係る協定に基づき施設の管理・運営を行った。

(2) 利用者懇談会の実施

ワークショップ形式で行い、グラフィックレコーディングの手法を用いて、参加者の話し合いの内容を模造紙にまとめた。

【目的】

市民協働センターの設置の目的趣旨に則った運営を行うため、利用者からの意見・要望を聞き、市民協働センターの利用について改善を行う。

【平成30年度目標・成果指標】

年 1 回開催。参加者数20人。

【平成 30 年度 事業実績】

日時：平成 31 年 4 月 6 日（土）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

講師：本園大介さん（グラフィック コミュニケーター）

参加人数：16 人

6 その他定款第3条の目的を達成するための事業

(定款第5条第1項第6号関係)

(1) みたか市民協働ネットワークの運営

【目的】

特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワークの運営のため、総会・理事会及び連絡調整会議を開催する。

【平成30年度目標・成果指標】

総会を年1回開催する。必要に応じて、理事会及び連絡調整会議を開催する。

【平成30年度 事業実績】

- 目標・成果指標による評価：各会議を下記のとおり開催した。

総会：平成30年5月18日（金）

第1回理事会：平成30年5月11日（金）

- 下記のとおり視察を行った。

視察先：東山田コミュニティハウス

日時：平成31年3月4日（月）

参加人数：11人

(2) 運営協議会の運営

【目的】

①運営協議会役員会及び「情報・広報部会」「事業部会」「ネットワーク推進部会」からなる3つの部会を開催し、市民協働ネットワーク事業の効率的な実施を図る。

②全体会を開催し、運営協議会の運営に正会員及び賛助会員の意見を反映させる。

【平成30年度目標・成果指標】

必要に応じて、役員会及び各部会を開催する。全体会を年1回開催する。

【平成30年度 事業実績】

- 目標・成果指標による評価：各会議を下記のとおり開催した。

役員会：10回

事業部会：2回

ネットワーク推進部会：2回

情報・広報部会：7回

全体会：1回開催（平成30年5月18日（金）） 17人

(3) 「入会案内」リーフレットの作成

【目的】

運営協議会の強化を図るために、「入会案内」リーフレットを作成し、会員の加入促進を図る。

【平成30年度目標・成果指標】

入会案内パンフレットを1,000部作成

【平成30年度 事業実績】

■情報広報部会にて検討を行い、「入会案内」リーフレット3,000部を作成した。

(4) その他

○視察対応

- フィリピンDAP研修…32人（6月20日）
- 福島県会津坂下町金上地区…9人（7月7日）
- 香川県丸亀市…12人（7月20日）
- 愛知県豊田市…2人（9月28日）
- 北海道小樽市…1人（10月18日）
- 千葉県大網白里市…35人（10月22日）
- 愛知県半田市議会…8人（10月31日）
- 八王子市民活動協議会…4人（11月15日）
- 奈良県宇陀市議会…9人（2月6日）
- 熊本県熊本市…2人（2月21日）

○「三鷹を考える論点データ集2018」を活用した学習会

2月28日

3月8日